

資料：具体的な実施内容

■2004年度、基礎ゼミ開始 情報技術演習

授業概要：文章を読み、また自分で書くと言うのは学習のための基礎的な能力ですが、現代では、パソコンを使ってそうした作業を行う技能も必要です。そこで、この演習では、さまざまな勉学・学習の基礎となる情報リテラシー（情報と情報機器を自分で使いこなす力）の向上を目指します。

授業目標：文書の要約やレジュメ作成、インターネットを利用した情報収集能、ワープロによる文書レポート作成などが、パソコンをつかって上手にできるようになることを目指します。

●実際の演習

まず最初に、以下の技能を演習形式で学ばせる

- ・ 検索サイトを使った検索の方法（オプション指定を有効に使う方法など）の演習
- ・ 情報サイト（新聞社、通信社、ウィキペディア等）の活用法
- ・ ネットで得た情報の利用方法（引用方法、URL と日時の記載など）
- ・ 文書作成の基本（フォント、書体の選択、レイアウト）

これを踏まえて、こちらが与えたテーマに関してネットを利用してレポートをまとめさせる（複数の候補の中から好きなものを3つ選ばせる）。時事問題や基礎的な事項をテーマとして示すことで、調べまとめる作業を通じて知ってもらうという方針。

テーマの例：

- ユニバーサル・デザイン（UD）とは何か？
- 景気動向指数とはなにか？
- ヨーロッパではなぜディーゼル車が売れるのか？
- キャッシュフロー経営とは？
- イギリスの皇太子はなぜプリンス・オブ・ウェールズと呼ばれるのか？
- レコンキスタとは？
- セーフガードとは？
- 温泉のかけながし式と循環式
- 通貨バスケットとはどんなものか？

* テーマについては、すべて、授業最後に田中が概要を説明した。

* 学生達の作業を見て回りながら、もっと突っ込んで調べるポイントなどを指摘

■2006年度 過渡期 調査&発表方式

情報演習室の利用をやめ（機器更新などの影響）、演習室でのゼミに変更。

ゼミ開始時に2005年度までのゼミで教えていた方法を講義しておき、その後は与えられたテーマについて調べてきて発表させるという内容で進行。

テーマ例：

- ・最近（3月以降ぐらい）発売になった新製品（発売が発表になった新製品）の中から、自分が「これは売れるだろう」と考えるものを一つ見つけてきて報告してください。
- ・「ニートについて」というテーマで5分間以上のスピーチを行ってもらうので、自分のスピーチの内容を考えてきてください。
- ・一週間の新聞の記事の中から、1：これは世間的に重要だと思うニュース、2：これは個人的に面白いと思った（気になった）ニュースを一つずつ選んできて、報告してください。
- ・マクドナルドに関して、1990年代後半に「デフレの勝ち組」といわれたのはなぜかと、現在のマクドナルドの戦略を調べてきてください。

*2005年度までのゼミで使っていた課題も利用した

■2007年度より基礎知識強化演習へ

授業概要：社会科学を学ぶにあたっては、歴史、地理、あるいは自然現象など、私たちの社会（環境）について一定の知識があることが前提となります。そうした、専門的な学習の基礎となる知識を確認し、強化する演習を行います。

授業目標：専門分野の学習の前提となり、新聞やテレビのニュースを理解し自分で考えるための手掛かりとなる基礎知識を身に付ける。

演習内容：社会（歴史、地理、公民）および理科の基礎的な知識の確認と強化を行います。みなさんがすでに中学や高校で学んだことの復習と補足を行いながら、私たちが生きている社会（環境）についての理解を深めていきます。毎回一つのテーマをとりあげ、関連する知識を確認していきます。

あらかじめ問題（質問）のシートを配っておき、それを解答していきながら、解説を加えていく。

今年度到现在まで取り上げたテーマ・事項

・世界地図と地球

世界地図を書く
経度0度の場所と時差（タイムゾーン）
地球のサイズ
北回帰線と南回帰線

・自動車1

外燃機関と内燃機関
ガソリンエンジンとディーゼルエンジン
軽油、ガソリン、重油、灯油の違い
レギュラーガソリンとハイオクガソリン
ハイブリッド車と燃料電池車
軽自動車、小型自動車（5ナンバー）、普通自動車（3ナンバー）

・経営学とは何か

*時間割変更にもなう特別編
経営学の4つの軸：戦略論・組織論・マーケティング・会計

・自動車2

日本の年間新車販売台数
月別の販売動向
世帯当り保有者数
全世界の自動車生産台数
地域・国別の販売台数
日本メーカーの国内生産台数と輸出台数

日本メーカーの海外生産台数と生産地域
自動車関連産業の規模（製造品出荷額に占める割合、就業人口に占める割合）

・気象・気候

大気圧とは
気圧と身近な現象（ストロー、吸盤、井戸）
湿度、飽和水蒸気量、結露
高気圧と低気圧
気団、前線
季節と気圧配置
降水確率を理解する

・西洋史

*以下の事項の概要（時期と地域）、主要な出来事や人物について概略を確認。
ルネサンス（印刷術と母国語の成立、マキャベリ、簿記）
宗教改革（ルター、カルヴァン、イギリス国教会、ピューリタン）
市民革命（イギリス革命、アメリカ独立宣言、フランス革命）と啓蒙思想
産業革命（動力革命、工業化、工場労働と社会主義、植民地争奪戦への展開）

・食品表示

表示項目、原材料の記載順
賞味期限と消費期限
栄養表示とアレルギー表示
1 Kcal ってどれくらい？（食品のカロリーの算出法）
トクホ（特定保健用食品）とは
ミネラルウォーター、ナチュラルウォーター、硬水と軟水

・地理演習：国の位置を覚える 1

ヨーロッパ
中近東

・地理演習：国の位置を覚える 2

東アジア
南米・中米

*2007年度に実施したもの、今後予定しているもの

景気の判断、景気動向指数
裁判制度、裁判所、国会と法案成立の過程
主要な思想家、科学者
電磁波
単位

■学生達の意見・感想

●6月17日の授業に出席した12名の感想（無記名解答で行ったアンケート）

*受講生は15名で、当日は2人欠席、また出席者のうち一人は留学生なので解答せず

- ・自分の盲点になっていた常識的なことを取り上げて授業をしてくださるので、とてもためになって、面白い授業だと思います。
- ・中学校、高校で学んできたことを忘れかけている時期に再び学ぶことによってよい復習になり、さらに中学、高校では学ばなかったところも知ることができ、とてもよかったです。
- ・面白いし、一般常識で役に立つ授業だと思う。
- ・常識として身に付けておいた方がよいような事を楽しく学ばせてもらっています。
- ・中学・高校の授業で習ってきた常識を忘れてしまったが、この基礎ゼミで一から学べて、本当に役に立つと思った。
- ・知識として持つておくべき事柄を学ぶことができるので、社会に出た時、役立ちそうです。レジュームを使つての授業なので分かりやすいです。
- ・自分の苦手な分野（世界史、地理など）が学べてとても役に立つと思います。田中先生のゼミはこれから知っておかないとはずかしいみたいな知識もつくので、本当にこのゼミをとってよかったと思っています。大学では専門など勉強していますが、あえて中学レベルの内容の一般教育を改めて見返すととても勉強になります。身近なものなどが多いので興味ももてます。
- ・昔から地理が苦手でいかに国名、場所を知らないかを改めて知るいい機会になったと思う。思ったところに思った国がなくて、名前すら知らない国もあった。シラバスには「基礎の復習」と書いてあったけど、自分的にはすっかり忘れてて、復習というより学習ばかりでした。
- ・いろいろなことが学べる。地理・歴史・政治など分野が広くて何でも聞ける。
- ・いろんな分野（地理、物理、車など）についての話をしてくれるので、面白いです。
- ・毎回興味のある分野についての授業なので、非常に楽しいです。プレゼンがないので、気楽に取り組むことができます。歴史や理科などの分野の話を聞くことができ、うれしいです。
- ・基礎ゼミということで難しく大変そうだなと思ったけど、田中先生の基礎ゼミは身近なことが毎回の課題で、初めて聞くことが多かったし、すごく勉強になった。普段、気にしてないことも、改めて詳しく聞いて、さらに納得できた。気楽に取り組めた。ただ聞くだけではなく、紙に書いたりするのも眠くならなくていいと思った。

*これまでに取り上げたテーマの中で良かったもの（役に立ちそう、面白い、発見があった）をたずねたところ、地理（世界地図、国名）、自動車1、食品表示などがあがった。

*取り上げて欲しいテーマとしては、地学、日本の現代史、ダイエット（の真実）などがあがった。